

京都市立幼稚園の取組を知っていただくために

未来につながる力を育む

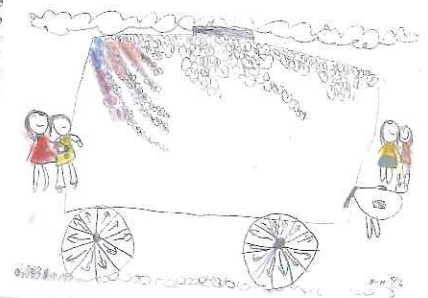
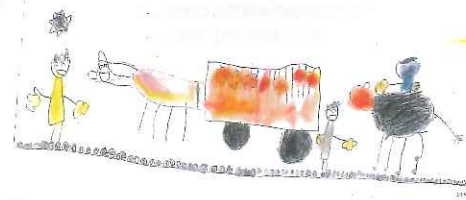
京都市立幼稚園



幼稚園は子どもがはじめて出会う学校です
一人一人の可能性を伸ばす京都ならではの教育を
地域や保護者などの皆様と一緒に進めています



葵祭見学（年長児）



京都市立幼稚園長会 京都市教育委員会

「確かな学力・豊かな心・健やかな体」の基盤の育成 ～学びに向かう力を育みます～

遊び

幼稚園の遊びは、学びの宝庫です。

幼児期には、夢中になって遊ぶことを通して、他者へのやさしさや思いやりの気持ち、興味、関心、意欲、好奇心、探究心、協調性、気持ちの調整力、挑戦する気持ち、あきらめない姿勢などの「学びに向かう力」が育まれます。

また、遊びをより楽しく実現したいという思いをもつことにより、文字や数にも興味をもち、友達との対話の中で思考力を深める姿もみられます。

これらを幼児期にしっかりと根付かせ育むことが小学校での「自覚的な学び」の土台となります。

年長児後半の姿

・保育のこま・ポップコーンパーティー

ある日、年長児クラスのみならず、年少児クラスのみならずを招いてポップコーンパーティーを企画しました。幼稚園で種から育ててきたトウモロコシでポップコーンを作ります。パーティーなのでおもちゃも用意しない…ワクワクしながらみんなで考えます。



みんなにおみやげを送りたいね！
いくつ必要かな？
数えてみよう！

思いやりの気持ちが根底に。みんなに渡したいという思いから自然と数への関心が芽生えていきます。



椅子は4人ずつ座れるよ。
何台いるかなあ？
並べて考えてみよう！

友達と協力する会話から思考力が芽生え、試行錯誤しながら目的に向かいます。掛け算の基礎にもなっています。



いっぱいになってきた。
もうすぐとばなくなるよ。

時間の経過・空間概念・体積への興味・予想・類推・因果関係・ものの変化と温度の関連性等科学的な思考力の芽が育ちます。



こちらへどうぞ。
おかわりはいりませんか？

考えてやりとげること、自分の成長を感じ、自信をもちます。喜んでもらえることが「おもてなしの心」へとつながります。



年少児さんが帰った後、クラスのみならずとホッとて、ポップコーンを食べました。仲間のいる喜びやクラスの一体感を感じながら満足して片づけます。このように、幼稚園では体験の多様性と関連性を考え、1年間を見通して保育を計画したうえで、子どもの日々の成長に合わせながら、「学びに向かう力」を育んでいます。

Message

周りから見れば「自由」な幼稚園。でも一番難しいことを育ててくれる幼稚園。大人でもすることがすべて決まっていたら、考えなくて済みます。市立幼稚園は、子どもたちにヒントを与えながら遊びを一つ一つ考える場面を作った子どもならではの発想を引き出してくれます。

保護者

先生のかかわりが始終穏やかで子どもたちがのびのびと自分を出すことができていると感じました。子どもたちは自由に過ごしながらも、話を聞くときには静かにすることができています。毎日の生活の積み上げの成果なのだろうと思います。

小学校の先生

生活

幼児は、安心できる生活の中で自分を伸ばします
～生活の積み重ねが、自立と自信につながります～



“自分のことが自分でできる”生活習慣の確立は、幼児にとって自信を高め自立した生活を送る第一歩です。京都市立幼稚園では、家庭と連携し、一人一人の実態に応じて、子どもの自立に向け親子を支え、充実した生活が送れるように支援します。

また、先生や友達とともに、毎日の生活を積み重ねることは“人”に対する信頼感や安心感を育みます。家族以外の“人”への信頼感や安心感、仲間との一体感をもつことは、自分の力を最大限伸ばすことにつながります。

発達

幼児期の発達にふさわしい教育を！

～幼児期を幼児らしく過ごすことが健全な発達を促します～

幼児期は、学童期と同じではありません。自分でやりたいことを見つけて遊び、“幼児期を幼児らしく過ごす”ことで、創造的な思考や主体的な生活態度などの基礎を培います。

京都市立幼稚園では、幼児期の発達の特性を見極め、その発達にふさわしい活動ができる環境を整えて成長を促しています。個人差の大きい幼児期だからこそ、個々の発達と特性に応じ、子どもたちを見守り、援助し、育んでいます。



Message

子どもの「生きる力」を大切に、子どもの目線で向き合っています。また、子どもたちは多くの活動や体験の中から、心の豊かさを得ています。先生と保護者、また保護者同士のネットワーク作りを大事にし、子育てしやすい環境へつなげてくれるのでとても安心です。

保護者

幼稚園の先生は子どもたちの安心・安定のために一人一人に寄り添っておられます。このような温かく見守る大人の存在が、子どもの気持ちを安定させ、安心して自分らしさが出せるのではないのでしょうか。

小学校の先生



京都市立幼稚園では、遊びと生活の環境を整えて、幼児自らが学び取る工夫をしています。

そして卒園するまでに…



5歳児修了時まで育てたい具体的な姿（中教審教育課程企画特別部会 H28.8.1）

このような、未来につながる力を育むことをめざします。



京都市立幼稚園の生活には、豊かな体験活動がいっぱい!!

健康

心も体も元気に!

～健康で安全な生活を作り出す力を養います～

運動

戸外で心と体を存分に動かして遊びます。



お日様の光をいっぱい浴びてのびのびと遊ぶことで、体を動かす気持ちよさを味わい、運動することへの意欲や健康な心と体を育みます。

基本的な生活習慣

自立心を育て、必要な生活習慣を身に付けます。

家庭との連携を大切にしながら、生活に必要な活動を自分でできるようにして、規則正しい生活のリズムを身に付けます。



安全と健康に対する意識

安全や健康に対する心構えが育ちます。

子どもたちは、日常の遊びの中で危険な場所や状況、道具の使い方などを知り、安全にどう行動するかを体験を通して身に付けていきます。



健康診断や身体測定などの機会を通して、自分の成長を感じながら自分の体に関心をもち、病気やけがの予防に努めます。

Message

身近な所(短い道路)での横断指導などの積み重ねが、大きなこと(大きな道路や信号のない道路の横断)に繋がりを、安心・安全な生活の中に活きるのだと思いました。

小学校の先生

遊びを中心にした活動の中で総合的に指導します。



人間関係

先生大好き!ともだち大好き!

～人とかかわりを通して信頼感や道徳性・規範意識の芽生えを培います～

人とかかわる力

先生との信頼関係を基盤に、自己発揮する中で人とかかわる力を育みます。

一人一人が集団の中で自己発揮しながら、先生に認められ自信をもつことが、人とかかわる力を育む基盤となります。



子どもたちが元気いっぱい、学年やクラスが違っても「あのね～」と話をしにきてくれます。みんな友達という安心感が感じられるのは、毎日先生や子どもたち、保護者同士が顔を合わせている市立幼稚園だからこそ!と思っています。

保護者

道徳性や規範意識の芽生え

人と一緒に生活していくためのルールを学びます。



トラブルに対して徹底的に話し合い考えさせてくれるので、自分たちで解決しようとする気持ちが育っていると思います。子どもたちが友達と十分にかわり合いながら成長していることを感じています。

保護者

人に対する信頼感や思いやりの気持ちは、葛藤やつまづきを体験し、乗り越えることによって芽生えます。友達と十分にかかわる機会を大切にします。

協同して遊ぶ

友達と共通の目的をもち一緒に遊ぶ中で、実現する喜びを味わいます。

互いにかかわりを深め、友達と一緒に遊ぶ中で、人と協同する楽しさを味わいます。小学校以降の学習や生活の基盤となります。



環境

「やってみたい!」「なんでかな?」は思考力の第一歩!!
～身近な環境と出会い、心が動き、やってみることで、好奇心や探究心を育みます～

思考力の芽生え

心が動く・やってみる・なるほど・くり返す・やっぱり…大事な学びの過程です。

子どもがやってみたい!と興味を持ち、とことん遊びこめる環境づくりをしています。



あらゆる事象に好奇心を抱き、その意味や仕組みに気付き、自分なりに試したり工夫したりすることで思考力が育ちます。

数量・図形・文字等の感覚

遊びや生活の中で、数量・図形・文字等に関心を持ち、感覚を育てます。

遊びや生活の中で、数量などに親しむ経験を重ねたり、文字等の役割に気付いたりする中で活用しようとするようになります。



自然・動植物とかかわる

身近な動植物と触れ合うことで、生命の尊さやいたわりの心を育みます。

~~~~~ Message ~~~~~

子どもたち、先生、保護者みんないつも笑顔、園庭には四季折々のお野菜やお花がいっぱい。幸せな気分になります。

保護者



栽培や収穫等の経験を通して育てる喜びや食への興味・関心を高め、生命をいただいていることに感謝する心を育んでいます。



# 言葉

お話聞いて!お話聞かせて!  
～話したり、聞いたりする態度や言葉に対する感覚を養います～

## 伝え合う喜び

伝えたい、聞いてほしい、それが言葉を交わす喜びにつながります。



遊びや生活の中で、心が動き「話したい」と思うこと、「聞いてほしい」人がいること、「耳を傾けてくれる」人がいることが言葉を豊かにすることにつながります。



## 聞く楽しさ

興味をもって、集中して聞く気持ちを育てることが、伝え合う喜びにつながります。



人の話を「聞く」意欲や態度は、自由に話せる場、交流を図る環境、先生の仲立ちの援助のもとに身に付きます。

## 絵本やお話大好き!

絵本やお話の世界を十分に楽しんで、豊かな言葉や想像力を養います。

読書好きの子どもの原点は、幼児期の読み聞かせです。お話の時間を大切にしています。



# 表現

豊かな感性は、感動から生まれます  
～心動く出来事に出会う体験を通して、自分なりの表現を楽しみます～

## かいたり、つくったり

素朴な表現を大切に受け止め、自己表現する意欲を育みます。

表現する意欲を十分に発揮できるよう発達に応じて環境を整え、子どもたちが活動する過程を大切に、存分に自己表現を楽しめるようにします。



## 歌う・動く・演じる

歌を歌ったり、役になりきって遊んだりすることは幼児期の楽しい遊びです。

音楽に親しんだり、自分のイメージを動きや言葉などで表現したり、また、友達表現に触れたりすることで、新たな表現を生み出しています。



## 触れる・感じる

おもしろそう！やってみたい！様々な素材に出会う体験を大切にしています。

子どもたちは、様々な素材に出会い、思いきり活動することで、諸感覚を通してその感触を味わいます。このように、心を開放して遊び、表現する楽しさを味わいます。



これらすべての体験活動は、幼児の「やってみたい！」と思う心から始まります。  
幼稚園では専門の立場から、幼児の遊びの意味を読み取り、より遊びに没頭できる環境づくりや援助を行っています。



# 発達や学びの連続性を踏まえた他校種との連携もすすめています。

～連携を取り合い、円滑な接続をし、安心して小学校へ入学できるように～



中学生の生き方探究・チャレンジ体験事業  
(中学生の職場体験活動)



小学校での給食体験



絵本の読み聞かせ  
(幼小交流)

園児たちの純粋な「笑顔」に癒されました。また、先生たちの姿から「真摯」と「周りを見られる観察力の大切さ」を学びました。これからの自分の生き方に活かしていきたいと思っています。  
五日間のチャレンジ体験ありがとうございました。

中学生

# 地域の子育て支援センターとしての役割を果たしています。



## 未就園児の子育て相談

## 預かり保育



地域の子育て支援施設として、園庭開放や子育て相談を実施しています。



在園児の預かり保育を実施しています。実施時間や利用料金は、裏表紙をご覧ください。

育児支援の輪が広がり、預かり保育など積極的に支援していただけて本当に助かりました。公立幼稚園は親子の育ちの支援として、親と子を切り離すのではなく絆を深めてくれることに重きを置いてくれているので、どんなに忙しくても幼稚園の送迎をし、先生と保護者のみなさんとお話することで原点に返ることができました。

保護者OB

# 社会生活とのかかわりを広め、心情豊かに育つように家庭や地域の方々と連携をしています。



家庭や地域社会での経験が、幼児の生活をより豊かなものにします。また、園生活で培われたものが家庭や地域社会に生かされるという循環の中で幼児の望ましい発達が図られていきます。



幼稚園は、地域の子どもたちや保護者の拠り所として非常に大事な施設であり、住民には、日々明るい楽しい姿や声を届けていただき、心の安らぎを感じる素晴らしいところです。地域の子どもたちに集団教育の第一歩を与えて、みんなで楽しみや喜びを共有できる優しい人づくりに取り組んでいる幼稚園が大好きです。

学校運営協議会理事